

センサー含むパッケージ商品

用途・目的別に7種

NKE

工場自動化機器や電子ネットワーク機器メーカーのNKE(社長=中村



林 智広リーダー

道一氏、本社・京都府長岡京市馬場(図所27)は、既存設備への後付けで簡単にIoT(モノのインターネット)を構築できる簡易情報連絡端末「れんら君」シリーズについて、端末の単品販売に加え、製造現場の用途や目的別に、応じてセンサーなどの関連機器をワンセットにした7種のパッケージ商品も販売している。「温度・湿度」「稼働監視」「振動」「屋外」「無線I/O」「ISO」「チョコ停」に

照準を合わせたシリーズ展開を図っている。「れんら君」は各種センサーと接続することで、ビルや工場内の設備稼働状況や環境変化をモニター画面にグラフ表示させることや、あらかじめ設定した上限・下限値を超えた時の自動メール通知が可能。異常が発生した場合に設備管理者にメールで自動通知する機能も備える。設定はパソコンと「れんら君」をLANケーブルでつないで行うが、無線LAN規格「WiFi」の環境が整っていれば、スマートフォンやタブレット端末からでも設定が可能。用途別のパッケージ商品は、温度センサーや温

度センサーと組み合わせ、温度環境の可視化や自動管理に利用できる。「温度・湿度パック」、電流センサーと組み合わせる機械の1日当たりの稼働状況をロギングして監視・管理に生かせる「稼働監視パック」、振動センサーと組み合わせる機器の振動値をグラフ化した機器故障の予知保全に役立つ「振動パック」、防塵・防水性能に優れた屋外用ボックスと組み合わせる屋外のIoT化に寄与する「屋外用パック」の4シリーズ。また目的別のパッケージ商品は、光センサーと磁気センサー、無線I/O送信機・受信機と組み合わせる無線LAN活用のIoT

化を容易にする「無線I/Oパック」、温度センサーと表示灯などを組み合わせて温度管理に関するISO徹底に貢献する「ISOパック」、光センサー、SDカード、ドライブレコーダーなどと組み合わせることで、チョコ停(チョコッと停止)時の状況を記録・確認作業の簡略化を図れる「チョコ停パック」の3種をそろえる。空調・冷熱関連の想定需要として販売促進グループの林智広リーダーは「温度・湿度パック」は冷蔵庫の温湿度管理に、また「振動パック」は圧縮機・冷凍機などの予知保全用途で活用頂けると述べた。